

会駒 Part II [編集する](#)

2009 年 11 月 01 日 02:41 [友人の友人まで公開](#)

9 view



シーズンも終盤、駆け込みで行ってきました、会津駒ヶ岳 

今回は「山小屋泊  がメインイベント!!」そんな山行でした〜♪

出発前日は夕方から雨。低気圧と台風が近づいている。。。山行は中止にしようかと思いつつ、前日に尾瀬入りしているてっしーと、御池での合流を約束していたので、翌朝、小雨の中、家を出ると...

登山口の最寄駅で、背中から「おはよう!!」と爽やかに声をかけられる。

てっしー、君はなぜ同じ電車に乗っていたのだ…。 

【2009.10.25 晴れのち曇り】

御池～駒の小屋ルートを選んでスタート。歩き始めだけは急登に感じられたが、あとは普通の登り。約 1 時間後に現れる大杉岳は、下を向いて歩いていると素通りできてしまうくらい、存在感の薄い山頂だった(笑) 

ここを過ぎれば、時折湿原が現れたり、



その後もアップダウンはあるけれど、急こう配ではないので、それほど苦にならずに歩けるルートだった👌

ただし、電気避難小屋を通り過ぎると現れる、登山道と送電線巡視道の分岐点。



「駒ヶ岳→」(右折)の標識はあるが、これがなければ、思わず前進したくなるくらい、きれいな巡視道だった。ここ、道迷いに注意💡

大津岐岳は、キリンテからの登山道が合流する。切り株があり、休憩ポイントにはなっているが、風が吹きさらしのため、その先の熊笹に覆われた登山道で休憩(行動食タイム)。

ここからはゆるやかな登りで、最後だけまた登り坂。やがて森の中に木道が見えたと思ったら、何かが潜んでいる...!?



??



山小屋(駒の小屋)のスタッフ手作り、ツキノワグマくんと、カモシカさんでした!! おれらのために、ここに置いておいてくれたスタッフのお心遣いには、癒されました～😊

11:30 御池

12:40 大杉岳

13:30-13:35 電発避難小屋

14:45-15:00 大津岐峠(行動食タイム)

16:10 駒の小屋

駒の小屋に到着すると、GWに仲良くなった小屋番のご夫婦が出迎えてくれた😊

駒の小屋は、ご主人の方針で、登山客の詰め込みがないようにと完全予約制(定員 30 名)。そのため、1 人 1 枚のふとんは確保されており、特に毛布が快適♪ 素泊まりのみなので、必ず自炊道具は必要になるけど、初心者ヤマノボラーさんも安心して過ごせること間違いなしで、おススメです👍

今宵、もう一人の宿泊客 M さんは、裏燧にある渋沢温泉小屋の主。今年度はすでに小屋閉めたそうで、駒の小屋の片づけを手伝いに来たとのこと。

渋沢温泉小屋は、尾瀬のメインルートからははずれているけど、三条ノ滝も近く、ハイキングで行けそうな場所なので、いずれ、山登りが嫌いな人を連れてでも行ってみたいと思えた所でした。

さて、夕食は...💡💡 駒の小屋のご主人がなんと、鍋を用意してくれました～。しかも野菜が盛りだくさん!!
その上、白子やらホタテやら...!!😊



夕食(=宴会)が始まり、日本酒好きのご主人とてっしーの一騎討ちも和やかに進み、楽しい楽しい時間でした🍶🍷 そして何より、今年 2 回目の訪問ということで、常連さん扱いしてもらえたのが嬉しかったな😊

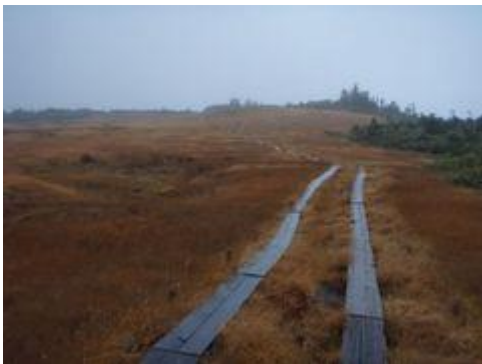
【2009.10.26 雨】

翌朝、駒ヶ岳経由で、中門岳まで往復。

GW に訪れた時は、一面雪化粧だったけど、



今回は晩秋漂う山頂一帯。



湿地帯は木道で整備され、天気がよければ周辺の山々がよく見えるロケーション。(なので、この天気はいったい何なんだー😓)

その後は駒の小屋に戻って朝食をすませ、ご夫婦との別れを惜しみつつ、駒ヶ岳登山口(滝沢)へ下山。

駒の小屋へのメインルートはここで、登山道ははっきりしている。しかし偶然にも、登山道の目印のテープを回収している人たちと出会い、シーズンの終わりをを感じる。山も人の手で冬支度となるんだね。

山の中腹まで下りれば



とても美しい紅葉🌼が見られた。ただし、紅葉のじゅうたんは、雨の日は滑りやすく、しかも所々で急こう配
アリのため、要注意です💡)

5:50 駒の小屋

6:05 会津駒ヶ岳

6:47 中門岳(終点)

7:30 駒の小屋

8:30 駒の小屋

9:25 中間点(水場)

10:22 滝沢(登山口)

(→この後、国道までの林道歩きが続く)

滝沢に下山後、温泉を目指して林道を歩き始めると、

「おい、乗ってけよ。」

と、車から声をかけてきたのは、なんと駒の小屋のご主人。もともと今日は下山する予定があったとのこ
と。にくいね!!👏

お言葉に甘え、濡れたレインウェアのまま、車に乗せてもらって温泉(燧の湯)へ🚗👉 ご主人、本当にあ
りがとうございました!!

(⇒そして燵の湯🔥では、車に乗って時間短縮できたおかげ&平日の午前中だからか温泉客も少なく、のんびりできたのでありました✨😊)

【今回のグルメ🍜】

桧枝岐村名物「裁ちそば」

(⇒燵の湯近くにあるそば処、開山そばにて)

桧枝岐村で古くから作られている、つなぎを使わないで作るそば。(昔の桧枝岐では、なかなか物資が手に入らず、裁ちそばを作る腕は、嫁入り道具の一つとまで言われたそうである。)

なので、のんびり食べていると、そばがボロボロと崩れることがあり、店のおばちゃんから「早く食べなさい!!」と怒られることもあるそうな(笑)。





一本一本のそばは短いけど、歯ごたえのあるとても美味しいそばでした～🍜

おしまい。